

NHK「なるほど!なっとく介護」でおなじみ! **三好春樹**に学ぶ!

老人介護基本の“き”

～新人職員からベテラン職員まで～

新しい認知症ケアと新しい介護技術を
基礎の基礎から学んでみませんか?

Miyoshi Haruki **三好春樹**

理学療法士/生活とリハビリ研究所代表/一般社団法人考える杖代表理事

1950年広島生まれ。血液型はA型。「オムツ外し学会」や「チューブ外し学会」を立ちあげ、介護・看護・リハビリの枠を超えて日本全国で「生活リハビリ講座」を開催し、介護に当たる人たちに人間性を重視した老人介護のあり方を伝えている。広島修道高等学校中退。1974年から、特別養護老人ホームで生活指導員として勤務後、文部省大学入学資格検定を経て、九州リハビリテーション大学校で学び、理学療法士として老人介護の現場で老人のリハビリテーションに従事する。1985年、「生活リハビリ講座」を開始。「生活とリハビリ研究所」と銘打ち、講座も札幌から沖縄までと拡大。聴講者や仲間もリハビリから介護、看護師、医師までに広がっていく。介護福祉の世界の新しい潮流を切り開いた第一人者。主な著書「実用介護事典 改訂新版」「完全図解新しい介護全面改訂版」(講談社)、「関係障害論」「認知症介護」「野生の介護」(雲母書房)など多数。



会津若松会場

2020年 6月4日(木)

アピオスペース

大駐車場完備!
(無料)

展示ホール 定員 120名

福島県会津若松市インター西90番地

●JR磐越西線会津若松駅から

会津バス ⑩ 笈川行き「会津アピオ中央」下車徒歩3分

会津バス ⑩ 喜多方営業所行き「会津アピオ入口」下車徒歩5分

プログラム

■ 認知症との共生ケア 【午前】10:30~12:30 ～その考え方と方法～

認知症は「治療」の対象ではない、と35年前から訴えてきた講師による、人間学を根拠とした認知症の見方と関わり学。薬に頼らず、閉じ込めず、家族と地域住民が「当事者」になれば、あなたの地域も施設も「共生の場」になる。

■ 生理学を根拠とした介助法 【午後】13:30~15:30 ～移乗と入浴介助法をマスターしよう～

人の動きを理解すれば「持ち上げる」動作は不要だと判るはず。もちろん機械を使って全介助にしてしまい、却って介護量を増やしてしまうことありません。力任せの介助から脱却する全員参加の実技です。

時間

10:30~15:30 (お昼休憩1時間)
(受付開始時間 9:45~)

参加費 5,000円

「考える杖」会員の方
共催者割引の方 4,000円

*当日受付可ですが、自然災害などによる中止や延期の際のご連絡のため事前申込のご協力をお願いいたします。

共催

医療法人 清扶会

医療法人 清記会

特定非営利活動法人 清扶会

主催

くるんば

東京都西東京市田無町 2-16-15-601

一般社団法人
考える杖

WEB

WEBからの申し込みは

eかいご 検索
e-kaigonavi.com

申込・問合せ FAX: 042-497-5081 メール: meetup@kurumba-m.com

参加者氏名 (勤務先名)			参加人数をご記入下さい
ご住所	〒 _____	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅	一般参加者の方 ()名
電話番号	() - _____	FAX番号	考える杖会員の方 ()名
			共催者割引の方 ()名